

位相数学1 演習 問 2.12

問題

\mathbb{R}^n において、(O2), (O3) が成り立つことを、定義に戻って示せ。

参考

(O2) 有限個、無限個を問わず開集合の和集合は開集合

(O3) 有限個の開集合の共通部分は開集合

(解答)

(O2)

Proof.

$\forall \lambda \in \Lambda, O_\lambda \in \mathfrak{D}$ をとる。 $\forall \mathbf{a} \in \bigcup_{\lambda \in \Lambda} O_\lambda$ をとる。

$\mathbf{a} \in \bigcup_{\lambda \in \Lambda} O_\lambda$ より、ある $\lambda_0 \in \Lambda$ が存在して、 $\mathbf{a} \in O_{\lambda_0}$

O_{λ_0} は開集合であるから、ある $\varepsilon > 0$ が存在して、 $B(\mathbf{a}; \varepsilon) \subset O_{\lambda_0} \subset \bigcup_{\lambda \in \Lambda} O_\lambda$

つまり、任意の $\mathbf{a} \in \bigcup_{\lambda \in \Lambda} O_\lambda$ に対して、 \mathbf{a} は $\bigcup_{\lambda \in \Lambda} O_\lambda$ の内点であるから、 $\bigcup_{\lambda \in \Lambda} O_\lambda$ は \mathbb{R}^n の開集合である。

よって、 $\bigcup_{\lambda \in \Lambda} O_\lambda \in \mathfrak{D}$

□

(O3)

Proof.

$\forall n \in \mathbb{N}$ をとり、 $O_1, O_2, \dots, O_n \in \mathfrak{D}$ とする。

$\forall \mathbf{a} \in \bigcap_{i=1}^n O_i$ をとる。

$\mathbf{a} \in \bigcap_{i=1}^n O_i$ より、 $\mathbf{a} \in O_1 \cap O_2 \cap \dots \cap O_n$ が成り立つ。

O_1, O_2, \dots, O_n は開集合であるから、

各 $i (i = 1, 2, \dots, n)$ に対して、ある $\varepsilon_i > 0$ が存在して、 $B(\mathbf{a}; \varepsilon_i) \subset O_i$ が成り立つ。

ここで、 $\varepsilon := \min\{\varepsilon_1, \varepsilon_2, \dots, \varepsilon_n\}$ とおくと、 $\varepsilon > 0$

$B(\mathbf{a}; \varepsilon) \subset B(\mathbf{a}; \varepsilon_i) \subset O_i (i = 1, \dots, n)$ であるから、 $B(\mathbf{a}; \varepsilon) \subset O_1 \cap O_2 \cap \dots \cap O_n = \bigcap_{i=1}^n O_i$

つまり、任意の $\mathbf{a} \in \bigcap_{i=1}^n O_i$ に対して、 \mathbf{a} は $\bigcap_{i=1}^n O_i$ の内点であるから、 $\bigcap_{i=1}^n O_i$ は \mathbb{R}^n の開集合である。

よって、 $\bigcap_{i=1}^n O_i \in \mathfrak{D}$

□